

比較表 - 2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1 に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名														
工事区分工種 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	

比較表 - 4

資材購入先一覧（主要資材）の比較表

記入要領	<p>1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約 0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。</p>													
工事名														
工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					官単価(最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		

手持ち機械の比較表（主要機械）

<p>記入要領</p>	<p>1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。</p>											
<p>工事名</p>												
<p>機械名称</p>	<p>規格・型式・能力・年式</p>	<p>単位</p>	<p>入札時（当初の予定）</p>				<p>工事完成時（実績）</p>			<p>官単価 （最終）</p>	<p>備考</p>	
			<p>数量</p>	<p>単価</p>	<p>メーカー名</p>	<p>現在の利用状況</p>	<p>数量</p>	<p>単価</p>	<p>メーカー名</p>			

労務者の確保計画の比較表

記入要領 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい									
工事名									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
(例) 土工	普通作業員	14,000 (13,000)	50 (100)	(株) 同族会社	15,500 (13,000)	137 (48)		13,500	
(例) 配管工	配管工・普通作業員	20,000 (19,000)	120 (30)	(株) 会メンバー	19,500 (21,000)	115 (25)		18,500	

比較表 - 7

職種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の職種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名														
工種	種別	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ		
(例)土工事	床掘工・埋戻工・残土処理	1	2			2	5							

比較表 - 8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) 印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名						
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格 (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						

調査票（間接工事費等諸経費動向調査票）

別途、「間接工事費等諸経費動向調査」の「発注者用入力マニュアル」および「元請負者用入力マニュアル」に規定されている方法で調査票を提出してください。

[- 1] の記入例]

- 1) 本支店等他部門からの補填

工 事 名				
工事区分・工種・種別	単 位	数 量	金 額 (円)	備 考
道路土工	式	1	2,584,000	
法面工	式	1	0	
擁壁工	式	1	813,500	
水路工	式	1	0	
舗装工	式	1	0	
付帯設備工	式	1	0	
仮設工	式	1	0	
直接工事費			3,397,500	
共通仮設費			643,800	
純工事費			4,041,300	
現場管理費			1,780,790	
工事原価			5,822,090	
一般管理費等			4,598,000	
工事価格			10,420,090	

- ・ 当該工事が、本支店および他工事から支援を受けた費用等を記入する。記入にあたっては、(調査票の記入にあたっての留意事項 P.14)を参照する。
- ・ 工事区分・工種・種別欄は、比較表 - 1 (積算内訳書の比較表)の工事区分・工種・種別の項目に対応した記入とする。

[- 2] 記入例]

- 2) 「本支店等他部門からの補填」に対する明細書

工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額(円)	備 考
直接工事費						
道路土工		式	1		2,584,000	
土砂掘削	バックホ 0.4m3	台・日	68	38,000	2,584,000	他工事
擁壁工		式	1		813,500	
型枠	トラック 4t	台・日	27	21,000	567,000	支店
"	仮設材	式	1		246,500	本社
共通仮設費		式	1		643,800	
運搬費	仮設材	式	1		157,800	他工事
営繕費	エントハウ	月	7	18,000	126,000	本社
	事務所用地	月	8	45,000	360,000	協力会社
現場管理費		式	1		1,780,790	
社員等従業員給料手当	A	人・日	2.3	259,300	596,390	本社
	B	人・日	4.8	246,750	1,184,400	他工事
一般管理費等 1		式	1		4,598,000	(イ) - (ロ)
(イ) . 通常の工事で見こ む本支店経費等	本支店経費 率 9.0%	%	9.0	78,600,000	7,074,000	3
(ロ) . 諸経費動向調査票 . 工事費内訳 一 般管理費等の金額		式	1		2,476,000	の金額

・ - 1) の「本支店等他部門からの補填」に対する細別の明細を記入する。

- 1 「一般管理費等」の金額は、(イ)及び(ロ)の金額を記入したうえで、(イ)と(ロ)の差額(当該工事に対して会社が必要とする本支店経費等金額の不足分)を記入して下さい。
- 2 この欄には、調査票の 欄にある元請の工事価格を記入して下さい。
- 3 備考欄には、本支店経費等に含まれる費用の名称と金額をできる限り詳細に記入して下さい。

(調査票の記入にあたっての留意事項)

「本支店等他部門からの補填」調査票の記入にあたっては、比較表 1 (積算内訳書の比較表)の工事完成時(実績)に対応する工種及び費目とし、直接工事費、共通仮設費および現場管理費は、本支店および他工事から支援した費用及び数量を記入するほか、備考欄に費用の支援先(本社、支店、他工事)を記入する。

また、一般管理費等については通常の工事で見込む本支店経費等の金額から「間接工事費等諸経費動向調査票 . 工事費内訳 一般管理費等の金額」を差し引いた金額を記入する。

1) 直接工事費

資材・労務・機械等を本支店又は他工事から支援を受けたものについて、正当に評価し、支援を受けた費用を記入する。

2) 共通仮設費

当該工事が、運搬費・準備費・安全費等の共通仮設費を本支店又は他工事から支援を受けたものについて、正当に評価し、支援を受けた費用を記入する。

3) 現場管理費

労務管理費・社員等従業員給料手当・福利厚生費等の現場管理費を本支店又は他工事から支援を受けたものについて、正当に評価し支援を受けた費用を記入する。

4) 一般管理費等

一般管理費等は、下記の算定式から算出した金額を記入する。

$\begin{aligned} \text{一般管理費等} &= (\text{通常の工事で見込む本支店経費等の金額}) \\ &\quad - (\text{諸経費動向調査票 . 工事費内訳 一般管理費等の金額}) \quad 1 \end{aligned}$
--

1 「間接工事費等諸経費動向調査」の「工事費についての調査票」の「一般管理費等」の金額を指す。(図 - 1 参照)

図 - 1 工事費についての調査票

工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください		金額単位:千円	
費目	元請	元請外注 合計	1	A社	
直接工事費	28,285	24,953		24,953	
(1) 材料費	24,414	3,437		3,437	
(2) 労務費	1,750	18,040		18,040	
(3) 機械機具等損料	1,914	3,476		3,476	
(4) 貸与機械等・現場修理・管理費	0	0		0	
(5) 直接経費	0	0		0	
A 特許使用料	0	0		0	
B 光熱電力使用料	0	0		0	
(6) 特殊経費	207	0		0	
間接工事費	4,460	454		454	
(1) 共通仮設費	1,866	291		291	
イ 運搬費	0	0		0	
A 器機材	0	0		0	
1 仮設材	0	0		0	
2 仮設材	0	0		0	
3 仮設材	0	0		0	
4 敷鉄板類	0	0		0	
5 橋梁等架設支保工	0	0		0	
6 橋梁用架設タワー等	0	0		0	
7 橋梁用仮設桁設備	0	0		0	
8 積み込み取り卸し費	0	0		0	
9 トンネル用スライドセントル	0	0		0	
10 その他	0	0		0	
11 大型器材	0	0		0	
B 建設機械20t未満	0	0		0	
自走・貨物自動車等による運搬	0	0		0	
日々回送による運搬	0	0		0	
C 建設機械20t以上	0	0		0	
調査票の一般管理費等の金額	0	0		0	
ウ 寄付金	0	0		0	
フ その他	5	0		0	
カ 外注一般管理費等		99		99	
外注費	35,647	外注一般の参考値=>		99	
一般管理費等	参考値=>2,476	2,476			
鋼橋等工場製作費	0	0		0	
別途調査等工事価格	0	0		0	
工事価格	78,600	35,647		35,647	
消費税相当額	3,930	工事価格の参考値=>		35,647	
工事請負金額	82,530				
営繕費のうち、地代・家賃に要した費用	20	0		0	
準備費のうち伐開・除根等に要した費用	0	0		0	
仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0		0	
二次下請負者の数		0		0	
二次下請負者の外注一般管理費等の合計		0		0	
二次下請負者への発注工事価格の合計		0		0	
延実人員数と作業日数					
(1) 労働者延人員	147	1,125		1,125	
(2) 通勤労働者	0	0		0	
(3) 技能関係社員等従業員	0	0		0	
(4) 技術事務関係社員等従業員	150	0		0	
(5) 作業日数		20		120	